

[2019]九州大学情報統括本部年報 : 2019年度

<https://hdl.handle.net/2324/4123611>

出版情報 : 九州大学情報統括本部年報. 2019, pp.1-, 2020-12-01. Information Infrastructure Initiative, Kyushu University

バージョン :

権利関係 :



第 10 章 教育学習環境支援事業室

10.1 教育用 ICT 環境の管理運用に関する事項

(1) 教育情報システムの日常的な管理運用

- ・ M2B システムを構成する Moodle (Web を利用した学習支援システム)、Mahara (学習日誌等を記載するシステム)、BookQ (デジタル教材閲覧システム) の管理・運用を行った。
(参考資料 1、参考資料 2)
- ・ Moodle の負荷状況を Mackerel というサーバ監視サービスを使って収集し、レスポンス改善の検討を行った。
- ・ クラウド上で Windows と Linux を使えるようにするための QUEENS (Kyushu University Educational ENvironment Services) システムの運用を行なった。
(参考資料 3)
- ・ ホスト計算機(プログラミング学習用 Linux サーバ)の運用を行った。
(参考資料 4)

10.2 教育用 ICT 環境の利用支援及び教育用コンテンツの整備に関する事項

(1) 教育用 ICT 環境の利用支援

- ・ Web ページ上の教育用 ICT 環境に関する情報の更新、掲載を進めた。また、学府向けオリエンテーション支援として、アカウントの説明や主な情報システムを紹介した案内文書を作成し、配布した。
- ・ M2B システムの講習会を 2019 年 9 月 25 日(水)～30 日(月)に計 5 回、各キャンパスで開催した。参加者は 4 キャンパスの合計で 27 名 (入門編が 17 名、中級編が 10 名)であった。
- ・ M2B システムの講習会用ビデオを教材開発センター協力のもと撮影し、Moodle 上で構成員が閲覧できるようにした。

(2) 教育用コンテンツの整備

教材として、「情報倫理 2019 年度版」の日本語版、英語版、中国語版、「情報倫理デジタルビデオ小品集」、「よくわかる Office 2016」の基礎編と応用編を Moodle の ” 教職員・学生用コース” 内で公開している。

10.3 学生 PC 必携に関する事項

(1) 新入生 PC 講習会

- ・ 2019 年 4 月 1 日(月)の午後と 2 日(火)の 2 日間(予備日は 4 日(木))に新入生 PC 講習会を開催した。新入生 2,638 名のうち、講習会のみで必要な設定作業を完了した学生が 1,846 名、

自宅作業だけで設定作業を完了した学生が 720 名、講習会終了時まで全く何もしなかった学生が 72 名だった。

- ・ 2020 年度の学年暦の都合で、2020 年 4 月最初の開催が困難であることが明らかになり、関係部局と調整し、2020 年度の新入生向け PC 講習会は 2020 年 3 月 30 日と 31 日に行うように変更し、準備を行った。
- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、例年のような教室での PC 講習会の開催を取りやめ、すべてオンラインで自宅から PC の設定作業を行うことに変更した。約 99% の新入生がアカウントの有効化と Moodle へのログイン作業を自宅から完了できた。

10.4 語学学習システムの管理に関する事項

英語教育用のシステム (NetAcademy2) 用のサーバ管理を行った。

※運用は言語文化研究院

10.5 アンケートシステムの運用に関する事項

教育情報システムの Moodle を使用しなくてもアンケートを作成し公開できるアンケートシステムの運用を行った。アンケートシステムの利用に関する情報を Web ページに掲載している。

10.6 教職員研修コース用 e ラーニングシステムの導入に関する事項

教育情報システムの Moodle を学生の教育・学習用として最適化していくために、新たに商用パブリッククラウド上に構築する教職員向けの e ラーニングシステムの仕様を策定し、2020 年度からの運用を目指して導入作業を進めた。

10.7 多地点接続装置の管理運用および利用支援に関する事項

- (1) 多地点接続装置 (MCU) を運用し、キャンパス間および学外との遠隔講義・テレビ会議の開催を支援した。また、入学式の模様を伊都センター 2 号館の保護者会場に配信した。
- (2) 遠隔講義・会議システムの利用支援
Web ページに MCU 及びビデオ会議装置に関する情報を掲載している。